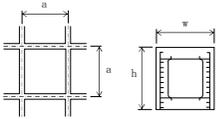
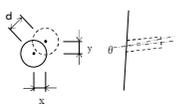
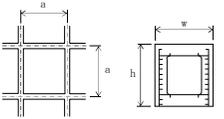
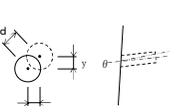


土木工事施工管理基準 新旧対照表
 出来形管理基準 第03編 土木工事共通編

旧(令和0年10月版)														
編	章	節	条	枝番	工 種	測定項目		規 格 値				測定基準	測定箇所	摘要
						個々の測定値(X)	10個の測定値の平均(X/10) [※]	個々の測定値(X)		10個の測定値の平均(X/10) [※]				
								中規模以上	小規模以下	中規模以上	小規模以下			
3	2	14	4	1	法枠工 (現場打法枠工) (現場吹付法枠工)	法長 ℓ	ℓ < 10m	-100				施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1ヶ所、延長40m(または50m)以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。 計測手法については、従来管理のほかに「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」で規定する出来形計測性能を有する機器を用いることができる。		曲線部は設計図書による
							ℓ ≥ 10m	-200						
						幅 w	-30							
						高さ h	-30							
						枠中心間隔 a	±100							
						延長 L	-200							
					2	法枠工 (プレキャスト法枠工)	法長 ℓ	ℓ < 10m	-100				施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1ヶ所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。 1施工箇所毎	
								ℓ ≥ 10m	-200					
							延長 L	-200						
6				アンカー工	削孔深さ ℓ	設計値以上				全数	$d = \sqrt{x^2 + y^2}$ 	※鉄筋挿入工にも適用する		
					配置誤差 d	100								
					せん孔方向 θ	±2.5度								

新(令和7年3月版)															
編	章	節	条	枝番	工 種	測定項目		規 格 値				測定基準	測定箇所	摘要	改定理由
						個々の測定値(X)	10個の測定値の平均(X/10) [※]	個々の測定値(X)		10個の測定値の平均(X/10) [※]					
								中規模以上	小規模以下	中規模以上	小規模以下				
3	2	14	4	1	法枠工 (現場打法枠工) (現場吹付法枠工)	法長 ℓ	ℓ < 10m	-100				施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1ヶ所、延長40m(または50m)以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。 計測手法については、従来管理のほかに「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」で規定する出来形計測性能を有する機器を用いることができる。		曲線部は設計図書による	
							ℓ ≥ 10m	-200							
						幅 w	-30								
						高さ h	-30								
						枠中心間隔 a	±100								
						延長 L	-200								
					2	法枠工 (プレキャスト法枠工)	法長 ℓ	ℓ < 10m	-100				施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1ヶ所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。 1施工箇所毎		
								ℓ ≥ 10m	-200						
							延長 L	-200							
6				アンカー工	削孔深さ ℓ	設計値以上				全数	$d = \sqrt{x^2 + y^2}$ 	※鉄筋挿入工にも適用する	アンカー頭部の設置角度について、出来形管理基準及び規格値を通知		
					配置誤差 d	100									
					せん孔方向 θ	±2.5度									
					アンカー部 の向 置対 角す 度 θ	PC鋼材(ナット定着)	±2.5度								
						PC鋼材(くさび定着)	±5度								
						PC鋼材以外の引張り材における規格値については別途協議。									